

【イベント名】
九州大学母子総合研究リサーチコアカンファレンス

【期日】 2017.02.07

【会場】
九州大学病院（日本）
福岡市立こども病院（日本）
北九州市立医療センター（日本）
田川市立病院（日本）
小倉医療センター（日本）

【概要】
九州大学母子総合研究リサーチコアカンファレンスを開催した。内分泌・代謝・遺伝グループが中心となり先天代謝異常に関する発表を行った。当院で経験した症例を紹介し、先天代謝異常に対する最新の治療戦略を概説した。九州大学病院を中心とした関連施設が参加し、活発な討議が行われた。今回初めての企画であったが技術的にも問題なく、定期的な開催が予定されることとなった。

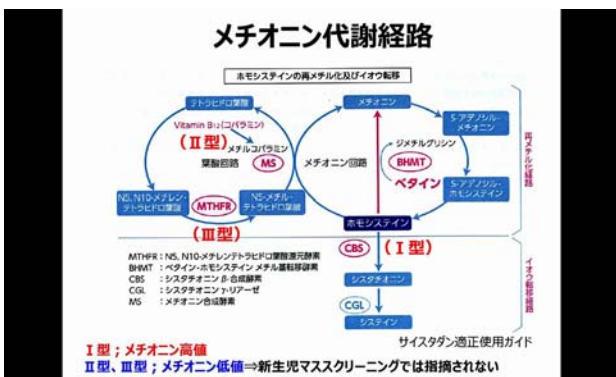


九州大学病院での会場の様子。

撮影場所：九州大学病院

解説する九州大学のDr. 大久保。

撮影場所：九州大学病院



先天代謝異常症に対するリードスルー治療

- メチルマロン酸血症**
 メチルマロニルCoAムターゼ遺伝子にナンセンス変異を持つ細胞株にゲンタマイシン / PTC124を添加
 →遺伝子発現↑、酵素活性↑
 (Biochem Biophys Res Commun, 2012, 427:753-757)
- ムコ多糖症VI型**
 arylsulfatase B遺伝子にナンセンス変異を持つ細胞株にPTC124を添加
 →酵素活性↑
 (J Inherit Metab Dis. 2013, 36:363-371)

提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院



小倉医療センターでの会場の様子。

撮影場所：九州大学病院

九州大学病院での会場の様子。

撮影場所：九州大学病院